

### 関本小中保健室の1年間

2月18日までの保健室利用をまとめました。

**けがでの来室者数 736人** (1日平均4.5人)

★一番多かったけがは… **すり傷**

★来室が一番多かった月は… **6月**



**病気で来室者数 401人** (1日平均2.4人)

★一番多かった症状は… **頭痛**

★来室が一番多かった月は… **10月**



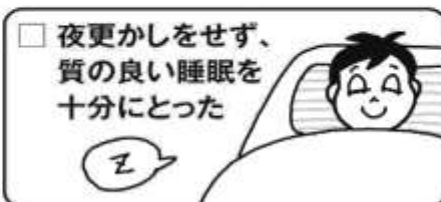
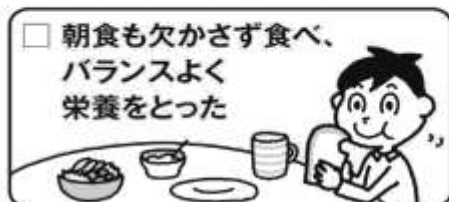
**病欠者 219人**  
(R2は185人)



コロナ対応のため、出席停止扱いが多くなり、コロナ前の半分程度です。みなさんがコロナの感染予防をがんばっているため、インフルエンザや胃腸炎などの感染症にかかる人はほとんどいませんでした。

## 今年度1年間をふり返ってみよう!

心も体も健康に過ごせたかな?



### 元気に登校できた人 (2月22日現在)

☆小学校6年間無欠席 残念ながら いませんでした

☆中学校3年間無欠席 ◎小松 怜央 さん ◎中根さくら さん

酒井 麻緒 さん 須賀 美貴 さん

袖山 明琉 さん



◎小松怜央さんと中根さくらさんは9年間 病気やお家の都合で欠席することなく登校できました。出席停止(コロナに関する欠席を含む)や忌引きは含まれていませんが、毎日元気に登校することはとても大変なことです。来年度も感染症対策をしっかりと、健康に生活できる人がもっと増えるといいですね。

## 親子で感謝も伝えあおう

「よくできたね」と褒めるのではない。

「ありがとう、助かったよ」と感謝を伝えるのだ。

感謝される喜びを体験すれば、自ら進んで貢献をくり返すだろう。



オーストリアの心理学者、アルフレッド・アドラーの言葉です。

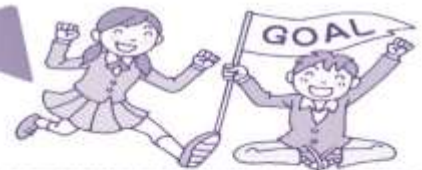
お子さんにとって、褒められるのはうれしい。でも、同じ目線に立って感謝を伝えてもらえる「ありがとう」は、もっとうれしい。そして、たくさん「ありがとう」と言われるほど、人にも優しくなれるのではないのでしょうか。

3月9日は「サンキューの日」。ぜひ、おうちでも実践してみてくださいね。



春休みの間に

## 自分をメンテナンス



体と心を整えて  
新しい学年を  
気持ちよくスタートしよう！

Step 4

リフレッシュできる時間をつくろう

好きなことをしたり休んだりして心の充電を。1年間がんばった自分をほめてあげてくださいね。



Step 3

身のまわりの整理をしよう

机や部屋を片付けて、いらぬものは思い切って処分！ すっきりした気持ちで新学期を迎えられますよ。



Step 2

持ちものの準備をしよう

足りないものや買い替えが必要なものはありますか？ 体操服やくつが小さくなっていないかも確認を。



Step 1

受診・治療を済ませておこう

進級するとすぐに健康診断があります。気になることのある人はお医者さんへ。むし歯も今うちに治療しておきましょう。



## 毎朝の健康観察をありがとうございます

毎朝、忙しい時間の中での健康観察をありがとうございます。毎日欠かさず入力していただき、安心して学校生活を送れています。お子さんの健康状態や学校全体の現状を把握するため、オンライン中や欠席の時も入力をお願いします。

**\*登校完了時に確認するので7:50ごろまでに入力してください。**

**\*体調が変化したり入力を間違えたりした場合は、上書きできますので、再入力をお願いします**

## おねがい

保健室にある着替え用のジャージは数が限られ、サイズが合わなくても我慢して着てもらうことも時々あります。安心して着替えられるように、着なくなったジャージ類がありましたら、お譲りください。よろしくお願ひします。